

平成26年 2月12日

各位

ダイダン株式会社

平成25年度コージェネ大賞 民生用部門「優秀賞」受賞のお知らせ  
—札幌医科大学ESCO事業におけるCGS<sup>\*1</sup>導入—

この度、ダイダン株式会社、池田煖房工業株式会社、北海道ガス株式会社および株式会社エナジーソリューションの4社は、「札幌医科大学ESCO事業におけるCGS導入」において、一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター（以下「ACEJ」）のコージェネ大賞 民生用部門「優秀賞」を受賞しました。

ACEJのコージェネ大賞は、新規・先導性、新規技術、省エネルギー性等において優れたコージェネレーションシステム（以下「CGS」）を表彰することにより、CGSの有効性の社会への認知を図るとともに、CGSの普及促進につなげることを目的として昨年度より実施されているものです。コージェネ大賞は、ACEJの選考会議で審査が行われ、民生用部門、産業用部門、技術開発部門からそれぞれ理事長賞、優秀賞、選考会議特別賞が選定されることになっております。

今回、当社他3社が受賞したのは、札幌医科大学ESCO事業で納入したCGSの先導性・省エネルギー性などが評価されたことによるものです。

授賞式は、本日開催のACEJ主催「コージェネレーション・エネルギー高度利用シンポジウム2014」<<http://www.ace.or.jp/nikkan201402/pdf/brochure.pdf>>において実施されます。

当社は、今回の受賞を励みとして、更なる省エネルギー化に取り組むと共に新規技術の開発を行い、地球環境問題へのソリューションを提供してまいります。

<sup>\*1</sup> CGS（コージェネレーションシステム）とは、ガス等の熱源から電力と熱を生産して供給するシステムのことです。札幌医科大学ESCO事業では、ガスエンジンで発電する一方、その際の排熱を給湯・空調などに利用することで、エネルギーの効率的な運用を行っています。

添付資料：平成25年度コージェネ大賞 民生用部門「優秀賞」の受賞内容の概要  
および札幌医科大学ESCO事業で納入したCGSの写真

<本件に関するお問い合わせ先>

ダイダン株式会社開発技術本部 担当：合田 徹

〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井390番地

Tel : 049-258-1511、E-mail : [godatoru@daidan.co.jp](mailto:godatoru@daidan.co.jp)

【受賞内容】平成25年度コージェネ大賞 民生用部門「優秀賞」

件名：札幌医科大学ESCO事業におけるCGS導入 [北海道札幌市]

受賞者：ダイダン株式会社、池田煖房工業株式会社、北海道ガス株式会社、株式会社エネルギーソリューション

受賞概要：

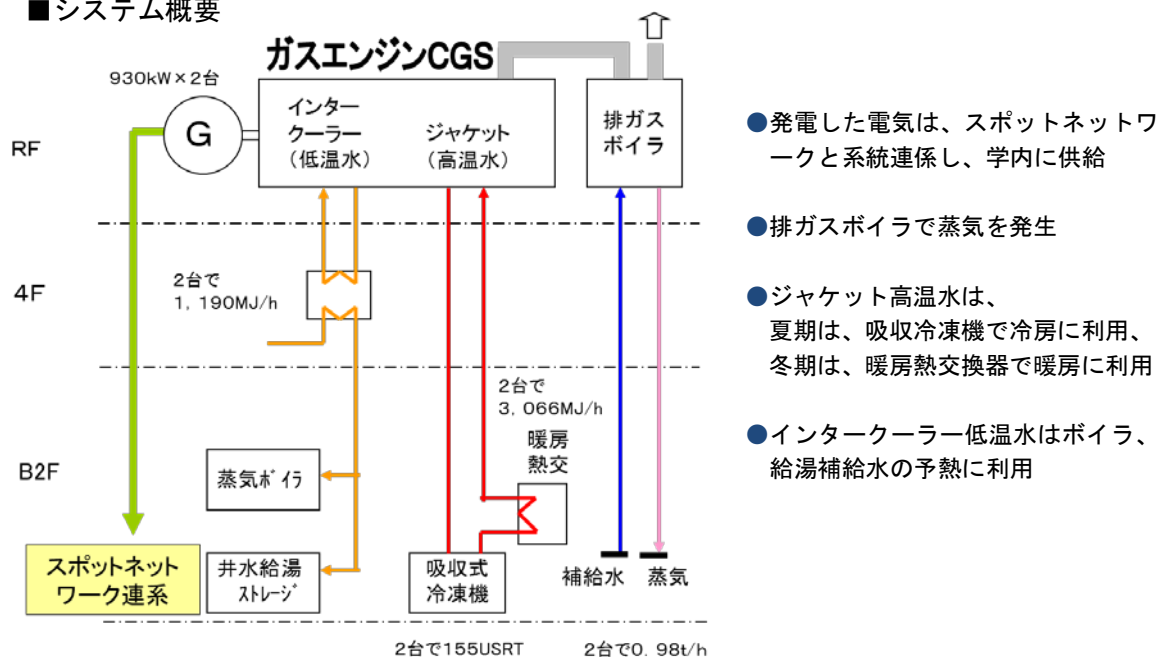
コージェネシステム ガスエンジンCGS：930kW×2台

ESCO事業の核としてCGSを導入。災害拠点病院であることから、長時間の停電発生時に重要設備への給電を可能とするBOS<sup>2</sup>仕様とし、病院機能の維持を図りました。省エネ性能としては、通常は利用されないインタークーラーの低温排熱利用や、CGSから回収した排熱を優先利用する配管ワークなど排熱の高度利用を図ることで、CGS総合効率：76.9%、一次エネルギー削減率：20.9%を達成しました。

その他の先導的取組みとして、CGS導入により電力ピークを3分の2に削減、寒冷地ではめずらしい1MW級CGSの屋外設置、スポットネットワークとCGSの系統連系における安全対策等を行っています。

<sup>2</sup> BOS（ブラックアウトスタート）とは、商用電源停電時にCGSがバッテリーで起動し、自立運転を開始する機能のことです。

■システム概要



■札幌医科大学E S C O事業におけるC G S



以上